

令和 7 年度使用

中学校用教科用図書研究資料

社会（地理的分野）

令和 6 年 7 月

教科用図書南那珂採択地区協議会

Ⅰ 教科目標の達成及び教材の構成・配列等

〔観点Ⅰ〕 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章の構成は、課題をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構造化され、単元を貫く探究課題を解決していく学習活動ができるような工夫が見られる。 (2) 見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、地理的な見方を働かせるための「地理のミカタ」コーナーなどを基に追究し、最後に「チェック&トライ」コーナーに取り組むことで学習内容の定着を図る構成・配列の工夫が見られる。
17 教 出	(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章・節の構成は、とびら・導入ページ、本時ページ、学習のまとめと表現ページになっており、見通しや振り返りの学習活動に取り組みやすくなるような工夫が見られる。 (2) 見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、資料を丁寧に読みながら考察する「THINK!」コーナーなどを基に追究し、最後に「確認!」「表現!」コーナーに取り組むことで学習内容を深める構成・配列の工夫が見られる。
46 帝 国	(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章・節の構成は、単元の見通しのページ、毎時の学びのページ、単元の振り返りのページとなっており、単元を通した学習活動に取り組みやすくなるような工夫が見られる。 (2) 見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され「地理プラス」などを基に追究し、最後に「確認しよう」や「説明しよう」コーナーに取り組むことで、知識の確実な習得や言語活動につなげる構成・配列の工夫が見られる。
116 日 文	(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章・節の構成は、学習のはじめに、問いの設定、本文、まとめとふり返りのページとなっており、学習の見通しと振り返りができるような工夫が見られる。 (2) 見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、その手がかりとなる「見方・考え方」やコラム「地理+α」を基に追究し、最後に、「確認」「表現」コーナーに取り組むことで、学習内容の理解を確かめる構成・配列の工夫が見られる。

2 内容や指導の充実

〔観点2〕 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	(1) 主体的・対話的で深い学びを展開することができるような、生徒が問題意識をもちやすい写真や地図が単元はじめのページにあり、生徒が学習意欲を高め、課題に向き合い、主体的に学習をすすめることができるような工夫が見られる。 (2) 生きて働く「知識・技能」を習得できるような、単元ごとに「まとめの活動」があり、単元の学習内容を振り返り、知識・技能を確実に定着させ今後の学習に生かせるような工夫が見られる。 (3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるよう、単元の終わりに「探究課題を解決しよう」が設定しており、地域のこれからについて、思考・判断・表現し課題を解決する力を高めるような工夫が見られる。 (4) 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養できるような、持続可能な社会に向けて考える「未来にアクセス」があり、現代社会で解決すべき諸問題を意識付けできる工夫が見られる。
17 教 出	(1) 主体的・対話的で深い学びを展開することができるような、単元ごとに「学習のまとめと表現」があり、思考ツールを用いて、生徒が地域の諸課題を解決するための手段や工夫を考え、主体的な学びができるような工夫が見られる。 (2) 生きて働く「知識・技能」を習得できるような、「地理の技」が設定され、生徒に身につけさせたい地図やグラフの扱いなど、生徒の日常生活で生かせる技能を確実に習得できるような工夫が見られる。 (3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるよう、「クロスロード」が設定され、学習内容を活かして、生徒が地域の課題解決に向けて思考・判断・表現できるような工夫が見られる。 (4) 学びを人生や社会に生かそうとする、「学びに向かう力・人間性等」を涵養できるような、巻頭ページにSDGsの説明があり、各ページに関係のカードを提示し、学習内容と社会問題の解決を関連付ける工夫が見られる。

46 帝 国	(1) 主体的・対話的で深い学びを展開することができるような、単元ごとに「写真で眺める」が設定され、写真や地図などの資料を見て、地域の様子をつかみ、興味・関心を高めることで主体的な学びができるような工夫が見られる。 (2) 生きて働く「知識・技能」を習得できるような単元ごとに「学習を振り返ろう」のページがあり、地図を活用しながら学習内容を習得したり、思考ツールや図を活用し学習内容を習得したりする工夫が見られる。 (3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」を育成できるよう、「アクティブ地理」が設定され、地域の課題について、習得した知識や技能を使って実践的に考えていく学習を通して、思考力を高めるような工夫が見られる。 (4) 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養できるような、巻頭のページ「よりよい社会を目指して」があり、学習全体を通して、持続可能な社会の実現を意識して生徒がよりよい未来を構想できる工夫が見られる。
116 日 文	(1) 主体的・対話的で深い学びを展開することができるような、各小単元に「議論してみよう」がある。小単元ごとに獲得した知識を生かして、議論できる問いが設定してあり、生徒が主体的に学ぶことができるような工夫が見られる。 (2) 生きて働く「知識・技能」を習得できるような、新旧の街並みが比較できる写真資料や、新旧の変容が分かるグラフなどが提示され、生徒が地域の変容やその経緯をつかむことができるような工夫が見られる。 (3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるよう、単元ごとに「自分の考えをまとめよう」が設定してあり、既習事項を整理し、地域の課題について思考・判断・表現することができるような工夫が見られる。 (4) 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養できるような、「持続可能な地域をめざして」があり、よりよい社会づくりの実現に取り組もうとする態度を育成するような工夫が見られる。

3 利便性の向上

〔観点3〕 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	(1) 学習効果や使用上の利便性については、「QRコンテンツ」が各所に掲載されており、動画や各種統計資料、デジタル地球儀、クイズなどのコンテンツを活用して生徒の理解を深める工夫が見られる。 (2) 生徒にとっての分かりやすさについては、導入で印象的な写真を掲載し、興味・関心を高めさせたり、章や節ごとに単元を貫く問いについて独立したページを設けて、学習内容の見通しをもたせたりする工夫が見られる。
17 教 出	(1) 学習効果や使用上の利便性については、「まなびリンク」が各所に掲載されており、動画や各種統計資料、外部サイトへのリンクなどのコンテンツを活用して生徒の関心や意欲を高め、理解や習得を促す工夫が見られる。 (2) 生徒にとっての分かりやすさについては「LOOK」「THINK」等の見出しを設け、学習の視点を提示したり、章や節のまとめにおいて様々な種類の思考ツールを多用することで学習内容の可視化を図ったりする工夫が見られる。
46 帝 国	(1) 学習効果や使用上の利便性については、「QRコンテンツ」が各所に掲載されており、図解アニメーションや用語解説、小学校の学習内容へのリンクなどのコンテンツを活用して生徒の個別最適な学びを支援する工夫が見られる。 (2) 生徒にとっての分かりやすさについては、大きく鮮やかな写真やイラストを多用し、興味・関心を高めさせたり章や節のまとめにおいて思考ツールを活用することで学習内容の可視化を図ったりする工夫が見られる。
116 日 文	(1) 学習効果や使用上の利便性については、「教科書QRコンテンツ」が各所に掲載されており、動画や学習履歴記録シート確認小テストなどのコンテンツを活用して生徒の自学自習を支援する工夫が見られる。 (2) 生徒にとっての分かりやすさについては、章や節ごとに単元を貫く問いについて独立したページを設けて、学習の見通しをもたせたり、ポートフォリオを活用することで思考の整理をさせやすくしたりする工夫が見られる。

4 地域の願いや思い、生徒の実態等

〔観点4〕 家庭や地域と連携した学習の推進とともに、生徒の確実な基礎・基本の定着という観点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	(1) 生徒の家庭学習を支援するために、自ら学習内容の見通しを促す「導入クリップ」や補充・深化することのできる「チェック＆トライ」が設定されるなどの工夫が見られる。 地域と連携した学習内容として、写真やグラフが設定されており、生徒が地域住民として「プロ野球キャンプ」に興味をもって学ぶことを通して地域への愛着をはぐくむための工夫が見られる。 (2) 生徒の確実な基礎・基本の定着のために、生徒が特につまずきやすい事項を補足説明するために「もっと解説」のコーナーが配置されたり、章や節の終わりにある「確かめよう」で基礎・基本の知識の習熟が図られたりできるように工夫されている。
17 教 出	(1) 生徒の家庭学習を支援するために、自らの自発的な学習を促す「まなびリンク」や技能を習得することのできる「地理の技」が設定されるなどの工夫が見られる。 地域と連携した学習内容として、写真やグラフが設定されており、生徒が地域住民として「地理の窓」を学ぶことを通して地域への愛着をはぐくむための工夫が見られる。 (2) 生徒の確実な基礎・基本の定着のために、難解な用語や補足説明が必要な事項には、側注や巻末の用語解説が配置されたり、章や節の終わりにある「学習したことを確認しよう」で基礎・基本の知識の習熟が図られたりできるように工夫されている。
46 帝 国	(1) 生徒の家庭学習を支援するために、自らの自発的な学習を促す「QRコンテンツ」や地域の課題を深く学ぶことのできる特設ページが設定されるなどの工夫が見られる。 地域と連携した学習内容として、写真やグラフが設定されており、生徒が地域住民として「宮崎地頭鶏」のブランド化に興味をもって学ぶことを通して地域への愛着をはぐくむための工夫が見られる。 (2) 生徒の確実な基礎・基本の定着のために、重要な概念やわかりにくい用語について側注欄に「解説」が配置されたり、章や節の終わりにある「章（節）の振り返り」で基礎・基本の知識の習熟が図られたりできるように工夫されている。
116 日 文	(1) 生徒の家庭学習を支援するために、自ら学ぶ意欲を促す「イントロダクションムービー」や学習の定着を図ることのできる確認小テストが設定されるなどの工夫が見られる。 地域と連携した学習内容として、写真やグラフが設定されており、生徒が地域住民として「プロ野球キャンプ」を学ぶことを通し

	て地域への愛着をはぐくむための工夫が見られる。 (2) 生徒の確実な基礎・基本の定着のために、巻末の「用語解説」や学習課題と対応した「確認・表現」のコーナーが配置されたり、章や節の終わりにある「自分の考えをまとめるために必要な知識を確認しよう」で基礎・基本の知識の習熟が図られたりできるように工夫されている。
--	--